

生涯学習委員会			ふれあい委員会			広報委員会			青少年委員会		
委員長	工藤文比古	○	委員長	小路 靖子	◎	委員長	生駒 みを	◎	委員長	菅野 輝夫	◇
副 "	中島美和子	○		丸山 量子	▽	会計	七浦美知子	◎	会計	江部 峰勝	※
広報係	平林 和子	○		古川ツグ子	▽	連絡係	水谷 繁	■	広報係	岡田 瑞枝	◇
	蟻木 春代	□		大木 一夫	☆		薄井 健雄	○		服部 征男	○
	北村 勝美	□		中野 貢	☆		井上ひとみ	○		鈴木 弘美	○
	本郷千づる	◎		伊沢 孝子	◎		尾崎 富栄	○		新井 通夫	※
	十文字美恵	◎		杉田 房江	◎		高木由美子	○		伊藤 成子	○
	岸井 利夫	◎		矢澤 澄夫	○		磯谷 憲一	○		上田 芳美	○
	有田 康二	■		井上真理子	○		藍郷 葉子	○		豊岡裕一郎	■
	伊藤千代子	◎		折田美佐子	○						

◎ 住民委員 ○ PTA父母委員 □ 自治会委員 ▽ こども会委員 ※ 防犯委員
◇ 青少年指導委員 ☆ 社会福祉協議会委員 ■ 非選出委員

運営委員会			
委員長	薄井 健雄	議長	長
副 "	北村 勝美	副議長	長
委員	岸井 利夫	副議長	長
"	工藤文比呂	生涯学習(委)代表	
"	生駒 みを	広報(委) "	
"	小路 靖子	ふれあい(委) "	
"	菅野 輝夫	青少年(委) "	
事務局	神原 敏明		
会計	吉原 一幸		

非選出委員			
辻野 彪	菅生中学校	校長	
小牧 春實	菅生小学校	校長	
松島 勇	稗原小学校	校長	
水谷 繁	菅生こども文化センター	館長	
有田 康二	蔵敷こども文化センター	館長	
豊岡裕一郎	宮前市民館 菅生分館	主査	
吉原 一幸	菅生中学校	教頭	
安倍 隆	菅生小学校地域教育会議担当教諭		
野上美智子	稗原小学校地域教育会議担当教諭		
神原 敏明	菅生中学校地域教育会議担当教諭		

編集後記

編集委員のメンバーも大幅に変更がありました。まったく初めての者もおります。先輩諸氏のあとを受けどこまでやっていけるか不安もありますが、皆さまとの新しい出会いをたのしみに、活動を続けていきます。情報、ご意見をお寄せ下さい。(水)

発行: 菅生中学校区
地域教育会議

編集: 広報委員会

事務局: 菅生中学校

☎977-8787

どらりあぐる菅生

菅生中の社会科授業

見て聞いて感じて考えた



3年社会科「地方自治」を学ぶ授業で、高齢者福祉の現場に足を運ぶなど、生きた学習活動によって生徒たちがどう考えていくのか、担当の市川先生に聞きました。

生徒たちは「バスの便を増やしてほしい」「活気のある街にして」「公害のない街を」などの要望を出していくなかで、「お年寄りが安心して暮らせる町にするためにはどうすればよいのだろう」という疑問をもちました。

「現場の声を聞いて来よう!」と、高齢者に関するパンフレット、ビデオ鑑賞、資料調べをした後、長沢壮寿の里でのティサービス、特別養護老人ホーム、老人クラブ、ゲートボール場、シルバー人材センターや社会福祉協議会を訪問。お年寄りの暮らしの様子や問題を目と耳で確かめました。また、車イスに乗ったり、膝を固定して歩くなど、お年寄りの不自由さを実際に体験しています。

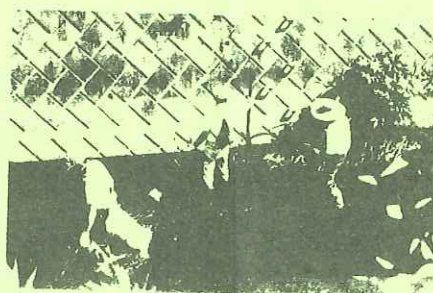
このような生きた学習活動をもとに提案を出し、市健康福祉局職員の話の聞いたり、意見を交わすうち、生徒たちは要望を出すだけでなく市民としての責任と行動をもつ大切さを感じとることができたようです。

感想文にはこう書いています。「初めは施設の要望とか何かしてあげればいいと考えていた。実際に行動してみるととても深く考えることができた」「市民の意見を聞く身近な政治がいいと思う」「お年寄りの立場になって考えることができた」「市や国がどんなにいいことをしても、そこに住んでいる人が行動しなければ何も意味がない」。

市川先生は「生徒が疑問に思ったことを自分の力でどう考えるかを援助するのが教師の役目。最終的な価値判断を生徒自身がしていけばいい」「21世紀は高齢者の気持ちを感じる大切」と心を育てる教育を熱心に話されました。



7月5日(土)の午後、35度を超す炎天も何のその、流域住民が平瀬川の清掃を行い、その後、向丘小学校を会場にシンポジウムを開きました。



お知らせコーナー

応援してください

菅生地区の三つの少年野球チームが宮前区の代表として川崎子供会連合会主催の川崎大会に出場します。

出場が決まったのは、初山子ども会の菅生サンダース、長沢子ども会の長沢ドングリーズ、中学生の部に稗原団地子ども会の菅生中野球部有志。8月9日(土)10日(日)川崎球場、富士見球場で 問い合わせ:糸賀 977-8519 原 977-4547

ゴミをすてないで

蔵敷親水公園から下流に向かって歩いてみると、下流に行くほど川の汚れが目立ちます。アオゴケが育ち、水の流れに勢いがなくゴミが溜まっている状態でした。相変わらず、自転車、フェンス、空き缶、ビニール袋などがたくさん捨てられています。多摩川から平瀬川上流まで歩いたという方の話によると、まだこのあたりの平瀬川はきれいだということですが...

今年は、猛暑のせいも、子どもたちや若い方々の姿をほとんど見かけませんでした。



第2部は「宮前区ガーデン区構想にむけて」-平瀬川を生か

したまちづくりと題して、流域各地からの取り組みを発表。

流域文化をつくる

とんもり谷戸からは「水を引いた旧耕田でゲンジボタルを確認。7月はヘイケボタルが期待される。カワニナ、タニシ、サカマキ貝を放流した。どれが根づくか1年かけて調査する」。また、蔵敷からは「蔵敷交差点の花壇に四季の花を年3回植え

代えている。菅生小の子どもたちが種から育てた花も植える。蔵敷親水公園を桜の並木にしつつある」と報告。市学芸員の増子さんから、平瀬川源流(北部市場付近)にある潮見台遺跡に4千~7千年前の縄文時代の集落跡が見つかったという、古代へのロマンを誘うレポートがありました。

コーディネーターの湯上二郎先生と藤沢和先生からは、「川の流域が作る文化は大変なもの。この

ような実践を宮前区全体に広げてほしい」

「このように集まって来ることがすばらしい。さらに知恵を出し合って深めてほしい」とそれぞれ助言がありました。

参加した人々からメッセージ

「昨年に比べてゴミの量は減ったのでは」「いやな仕事も楽しくやれば地域が仲良くなれる」「川辺の草はカモなど生き物のために残した」「川をきれいにすると、皆が関心をもって行動してくれるかな」「カモの親子やコイがいてホッとした。ゴミの間に巣を作っていた」

が開かれました。

事務局から予算について昨年度の10%減となる報告がありました。また、規約の一部改正について提案があり、討論の結果、(1)青少年健全育成委員会の名称を、青

少年委員会とし、(2)PTA委員は1年任期のため、2年目以降は協力委員という形態を改め、1年以上の実績がある委員については、住民委員として登録することが承認されました。

菅生中学校区地域教育会議

糸谷 会

6月13日(金)夜7時から、菅生分館で97年度(平成9年)菅生中学校区地域教育会議の総会

■蔵敷こども文化センター ☎ 977-2577

9月から新しいクラブがはじまります。クラブ員募集中!

☆エコちゃんクラブ

(廃品を使った紙工作など)

毎月第3水曜日午後2時~3時半

会費:無料 対象:小学生

☆手話クラブ

毎月第2、第4木曜日午後3時~4時 資料代(月50円程度)

対象:小学生以上(一般者歓迎)

■菅生小学校

☆すがちゃんふれあいバザー30

30周年の記念バザー。親子、地域とのふれあいを深めます。

10月11日(土)

菅生小校庭、体育館



■菅生中学校

☆体育祭 9月7日(日)

午前8時30分~午後4時

菅生中グラウンド 雨天順延

■宮前市民館菅生分館 ☎ 977-4781

☆成人学校「詩吟入門」10月4日~12月6日(毎土曜午前10時~12時全10回)受講料4,000円(他教材費若干)受付9月20日(土)午前10時より分館で 定員40名

☆菅生高齢者教室「地域・家庭における自立と共生をもとめて」

10月3日~12月12日(毎金曜午後1時30分~3時30分)受講料無料(但し、教材費若干)受付9月19日(金)午前10時(電話申込可)

定員 おおむね60歳以上の方30名

■稗原小学校

☆親子演劇教室 ミュージカル

「シンドバットの冒険」10月27日(月)午前10時~11時30分

料金700円(直接来校してください)

☆文化祭 10月19日(日)

午前8時30分~12時

☆合唱コンクール 10月28日(火)

午前9時~午後3時 宮前市民館

